

平成29年分 清水港 貿易概況（速報）の要旨

= 輸出、輸入とともに2年ぶりの増加 =

概 要

- (1) 輸出総額は1兆8,533億円（前年比106.0%、比率ベース：2年ぶりの増加）、輸入総額は9,475億円（同110.0%、2年ぶりの増加）であった。差引額は9,057億円（同102.2%）の輸出超過で、3年連続の増加となつた。
- (2) 品目別では、輸出は「自動車の部分品（2,313億円（同87.4%））」、「原動機（2,007億円（同96.6%））」などは減少したものの、「二輪自動車類（1,640億円（同113.5%））」、「科学光学機器（900億円（同121.3%））」、「電気計測機器（404億円（同123.4%））」などが増加した。
輸入は「がん具及び遊戯用具（86億円（同43.9%））」、「科学光学機器（115億円（同77.7%））」などは減少したものの、「魚介類（1,527億円（同112.0%））」、「パルプ（346億円（同140.8%））」、「金属鉱及びくず（116億円（同2.5倍））」などが増加した。
- (3) 地域別では、輸出は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。
輸入は「アジア」、「EU」、「アメリカ」がいずれも増加した。

(参考) ドルレートは、112.33円（前年比3.1%、3.38円の円安）であった。

(注) 年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。